（様式第1号）

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票（評価対象年度：7年度）

施　設　の　名　称	みやぎ産業交流センター
指 定 管 理 者 の 名 称	夢メッセみやぎ管理運営共同事業体
施 設 所 管 部 課 (室)	国際政策課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期　　間	管理形態	指定管理者（管理受託者）の名称	摘 要
年　月 ～ 平成18年　3月	管理委託	財団法人みやぎ産業交流センター	
平成18年　4月 ～ 平成19年　3月	指定管理者	財団法人みやぎ産業交流センター	
平成19年　4月 ～ 平成22年　3月	指定管理者	財団法人みやぎ産業交流センター	
平成22年　4月 ～ 平成25年　3月	指定管理者	夢メッセみやぎ管理運営共同事業体	
平成25年　4月 ～ 平成26年　3月	指定管理者	夢メッセみやぎ管理運営共同事業体	
平成26年　4月 ～ 平成31年　3月	指定管理者	夢メッセみやぎ管理運営共同事業体	
平成31年　4月 ～ 令和　6年　3月	指定管理者	夢メッセみやぎ管理運営共同事業体	
令和　6年　4月 ～ 令和11年　3月	指定管理者	夢メッセみやぎ管理運営共同事業体	

※ 管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指 定 管 理 者 の 名 称	名　称	夢メッセみやぎ管理運営共同事業体（コンソーシアム【5団体】）
	所在地	仙台市宮城野区港三丁目1－7
指　定　期　間	令和　6年　4月　1日　～　令和11年　3月31日　（5か年）	
募　集　方　法	■　公募　　□　非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施　設　の　名　称	みやぎ産業交流センター【愛称：夢メッセみやぎ】	
所　在　地	宮城県仙台市宮城野区港三丁目1－7	
設　置　年　月	本館：平成7年8月 西館：平成26年4月（利用開始は平成26年7月）	
根　拠　条　例　等	産業交流センター条例、産業交流センター条例施行規則	
設　置　目　的	情報、技術、文化等の交流を促進し、県内の産業の振興及び県民福祉の向上に寄与するため。	
施　設　の　内　容	敷　地　面　積	本館：57，178．98㎡、西館：26，076㎡
	構　　造	RC構造　他
	内　　容	・本館展示棟、会議棟 ・エネルギー棟 ・西館
開　館　（　所　）　日	年末年始の12月29日から1月3日を除く日	
開　館　（　所　）　時　間	午前9時00分　～　午後9時00分（一部例外有）	
指 定 管 理 者 が 行 う 業　務　の　範　囲	1．施設全体の管理運営業務 2．施設の使用許可及び利用料金の徴収・減免業務 3．貸出用備品の調達、供用及び維持管理業務 4．施設全体の維持管理業務 5．施設等の更新及び大規模修繕等業務 6．その他当該施設の管理運営に関して宮城県が必要と認める業務	
利　用　料　金　制	採　用　の　有　無	■　有　　□　無
	利 用 料 金 の 名 称	センターの利用に係る料金

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項目		事業計画 評価対象年度(　年度)(A)	実績 前年度(　年度)(B)	実績 評価対象年度(　年度)(C)	対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
本館	開館(所)日数	359 日	359 日	359 日	100.0%	100.0%
	延べ主催者数	255 人	253 人	248 人	97.3%	98.0%
	延べ来場者数	361,500 人	364,696 人	343,489 人	95.0%	94.2%
西館	開館(所)日数	359 日	359 日	359 日	100.0%	100.0%
	延べ主催者数	195 人	188 人	218 人	111.8%	116.0%
	延べ来場者数	37,050 人	26,301 人	36,376 人	98.2%	138.3%

※ 対象施設が複数ある場合は施設ごとに記入

(2) 延べ利用者数の内訳

項目				事業計画 評価対象年度(　年度)(A)	実績 前年度(　年度)(B)	実績 評価対象年度(　年度)(C)	対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
本館	展示棟	展示場	主催者数	85 人	79 人	81 人	95.3%	102.5%
			来場者数	350,000 人	344,368 人	321,453 人	91.8%	93.3%
	屋外展示場		主催者数	20 人	26 人	26 人	130.0%	100.0%
	会議棟	大ホール	主催者数	100 人	91 人	89 人	89.0%	97.8%
			来場者数	10,000 人	18,042 人	19,767 人	197.7%	109.6%
		会議室	主催者数	50 人	57 人	52 人	104.0%	91.2%
			来場者数	1,500 人	2,286 人	2,269 人	151.3%	99.3%
西館	展示場		主催者数	25 人	22 人	22 人	88.0%	100.0%
			来場者数	20,000 人	10,750 人	17,536 人	87.7%	163.1%
	ホール		主催者数	40 人	42 人	51 人	127.5%	121.4%
			来場者数	12,000 人	10,876 人	13,489 人	112.4%	124.0%
	会議室		主催者数	120 人	111 人	131 人	109.2%	118.0%
			来場者数	5,000 人	4,648 人	5,347 人	106.9%	115.0%
	研修室		主催者数	10 人	13 人	14 人	140.0%	107.7%
			来場者数	50 人	27 人	4 人	8.0%	14.8%
合計			主催者数	450 人	441 人	466 人	103.6%	105.7%
			来場者数	398,550 人	390,997 人	379,865 人	95.3%	97.2%
合計				399,000 人	391,438 人	380,331 人	95.3%	97.2%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入　　(単位:千円、%)

項　　目	事業計画	実　績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (　　年度) (A)	前　年　度 (　　年度) (B)	評価対象年度 (　　年度) (C)		
県指定管理料	0	0	0	-	-
利用料金収入	410,000	404,123	447,395	109.1%	110.7%
その他(自主事業分抜き)	6,061	6,325	7,728	127.5%	122.2%
収 入 計 (a)	416,061	410,448	455,123	109.4%	110.9%

(2) 支出

人件費	74,674	74,258	76,560	102.5%	103.1%
施設管理費	248,291	247,798	264,116	106.4%	106.6%
事業運営費	24,158	22,156	34,357	142.2%	155.1%
納付金	36,704	36,364	39,623	108.0%	109.0%
その他(自主事業分抜き)	10,400	10,399	10,399	100.0%	100.0%
支 出 計 (b)	394,227	390,975	425,055	107.8%	108.7%

(3) 収支

収　支 (c)=(a)-(b)	21,834	19,473	30,068	137.7%	154.4%
前期繰越収支差額	21,741	-53,464	19,473	89.6%	-36.4%
次期繰越収支差額	43,575	-33,991	49,541	113.7%	-145.7%

※　自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲

【別掲】自主事業分

(1) 収入

（単位：千円、％）

項　　目	事業計画	実　績		対計画比	対前年度比
	評価対象年度（令和7年度）(A)	前　年　度（令和6年度）(B)	評価対象年度（令和7年度）(C)	(C)/(A)	(C)/(B)
自主事業	2,000	1,924	2,891	144.6%	150.3%
収 入 計 (a)	2,000	1,924	2,891	144.6%	150.3%

(2) 支出

自主事業	18,265	14,878	18,929	103.6%	127.2%
支 出 計 (b)	18,265	14,878	18,929	103.6%	127.2%

(3) 収支

収　支 (c)=(a)-(b)	-16,265	-12,954	-16,038	98.6%	123.8%
前期繰越収支差額	-17,252		-12,954	75.1%	#DIV/0!
次期繰越収支差額	-33,517	-12,954	-28,992	86.5%	223.8%

6. 評価対象年度（令和7年度）の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

主な視点	項　目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】	評価	県の評価 【施設所管課記入】	評価
経済性	施設・設備の維持管理業務の実施	みやぎ産業交流センター維持管理業務仕様書に基づき、下記各業務を行なった。 1 電気・機械設備等の運転監視及び日常保守点検業務 2 清掃業務 3 警備（防災センター）業務 4 機械警備業務 5 法定点検業務 6 法定外点検業務 7 修繕業務 8 植栽管理業務 9 除雪・融雪業務 10 駐車場管理業務 11 その他施設の良好な維持管理に必要な業務	日常・定期・臨時・緊急の各点検を実施することにより、施設・設備にトラブルをきたすことなく、安定した環境で施設を顧客に提供することができた。 中央監視装置などの付属設備も積極的に修繕し、協定書に基づき宮城県に寄付した。	S	日常・定期・臨時・緊急の各点検について四半期ごとの業務進捗状況報告書で報告を受けており、適切な施設・設備の維持管理が行われたものと認められる。また、報告書での報告以外でも、施設及び設備に異常があった際は、その都度、報告をもらっており、適切に業務が行われていると判断する。	A
	収支実績	上記5.管理運営収支実績のとおり。	予算を上回る施設利用料収入を計上し、黒字を計上した。	S	施設利用収益が当初計画よりも多い金額となっており、収支についても、2期連続で単年度黒字を計上していることから、運営努力が認められる。	S
効率性	管理運営体制	指定管理者の構成員は、（一財）みやぎ産業交流センターを代表とし、同和興業（株）、（株）河北新報社、（株）仙台放送、東北放送（株）の5社からなる。 構成団体各社からなる運営委員会を置き、その下で指定管理業務統括責任者が各部門を管理する体制をとっている。	共同事業体の構成員各社が事業計画及び運営委員会の方針に基づき分掌して事業を行なっており、専門性と質の高い事業運営を行った。	A	共同事業体構成団体が参画する運営委員会により、各団体が連携しながら適正な管理運営がなされたものと認められる。	A
	人員体制	正規　　人 / 非正規　　人				
	運営業務（ソフト事業等）の実施	業務仕様書に基づき、下記各業務を行なった。 1 施設全体の管理運営業務 2 施設の使用許可及び利用料金の徴収・減免業務 3 貸出用備品の調達，供用及び維持管理業務 4 その他の業務	長年の経験を活かし、顧客の立場を意識した事業運営を心がけた。 実際にアンケート調査でも高い顧客満足度を得られた。 評価対象年度では、老朽化した備品を買い替え、提供した。	S	施設の使用許可や利用料金の徴収、貸出用備品の維持管理など、適切に実施されているほか、利用者アンケートの回答からも高い評価を得ていることから、優れた管理運営がなされていると認められる。	S
有効性	利用実績	上記4.施設利用実績のとおり。	前年度の稼働率を上回り、堅調な稼働を維持した。	S	施設稼働率について、前年度実績を上回り、優れた管理運営が行われているものと認められる。	S
	利用者サービスの向上	顧客に対し、様々な情報を提供し、利便性の向上に努めた。	アンケート調査の結果、需要の多い備品は数量を増やすなどし、顧客満足度の向上に努めた。	S	毎月報告されるアンケートから、指定管理者の対応について一定の良い評価を得ているほか、利用者の需要に合わせ備品を拡充するなど、利用者サービスの向上に努めていると判断できる。	S
	利用者の苦情、要望等の把握とその反映	アンケート調査で得られた顧客からの要望を基に、業務改善を行っている。	アンケート調査で意見があった場合には、個別に聞き取りを行い改善につなげる等の努力を行い、利用者満足度の向上に努めた。	S	アンケート調査で意見のあったことについて、個別で聞き取りを行うなど、顧客満足度の向上に務めていると認められる。	S
その他	県民の平等利用	条例等に基づき、平等な取り扱いを行った。	施設の利用においては、特定の顧客を利することなく公平な取り扱いを行った。	A	アンケート結果等から不平等な取扱に関する苦情は見受けられないことから、適切に対応しているものと認められる。	A
	安全対策	日常的な安全とともに、定期的な火災訓練や津波発生時を想定した避難訓練を行うなど、非常時を想定した安全対策も行っている。	過去の経験に基づく実効性のある計画を基に、訓練を行った。 地震の際には迅速に情報を収集し、顧客に提供した。	S	重大事故等なく運営がなされており、適切に安全対策がなされていると認められる。 定期的な防災訓練等、施設を安全に利用できるよう取り組んでおり、適切な管理運営がなされている。	S

主な視点	項　　目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】	評価	県の評価 【施設所管課記入】	評価
その他	個人情報の保護	共同事業体が定める個人情報保護規程に基づき業務を行った。	個人情報に関する問い合わせ･苦情等はなく、適切に業務を行なった。	A	アンケート結果等から個人情報に関する苦情や問題等は確認されず、適切な個人情報保護が図られたものと認められる。	A
	自主事業の実施	主な自主事業の実施状況は下記のとおり ･展示会等の開催、支援、誘致 全国やきものフェアinみやぎ2025 ビジネスマッチ東北2025　ほか ･展示会等出展支援事業 みやぎ優れMONO認定製品支援　ほか ･展示会活用促進事業 夢メッセみやぎ講演会開催 ･展示施設等効用増進事業 中央監視装置修繕･寄付	展示会の開催や出展支援などを通し、宮城県の産業振興という施設の設置目的を果たすよう努めた。 建物付属設備である中央監視装置の修繕を行い、宮城県へ寄付した。	S	夢メッセみやぎ講演会で、関係団体へ積極的に広報を行うなど、自主事業の実施に積極的に取り組んだものと認められる。	S
	その他の取組	仙台港エリア振興会、仙台港周辺地域賑わい創出コンソーシアムに参画し、地域の発展に貢献した。	指定管理業務以外にも積極的に関わり、仙台港地域の中核施設としての責務を果たした。	S	仙台港エリア振興会への参画等、通常の管理業務以外の業務にも積極的に取り組んだものと認められる。	S
総合評価			稼働率を高水準で維持し、施設利用料収入は過去4番目の高さとなった。 顧客へのアンケート調査でも、高い満足度を得ている。	S	施設の稼働状況については、未だコロナ禍前の状況に回復しては無いが、催事件数は増えてきており、2期連続で単年度黒字を達成するなど、全体として、優れた指定管理が行われたものと評価できる。今後は、コロナ禍前の稼働状況に回復するよう積極的な誘客活動や利便性向上等により利用者確保に努め、本県の産業振興及び観光振興につなげることを期待する。	S

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評　価	評　価　の　考　え　方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫･改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評　価	評　価　の　考　え　方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫･改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者･施設所管課記入】

項　　目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	物価の上昇やエネルギー価格の高止まりにより、管理運営コストが増大している。 また、監視カメラの取替など、安全管理に関わる工事が宮城県によって行われるため、予算等の制約上、迅速に対応できない。	施設利用料の改定など、指定管理者から協議があった場合は適宜指定管理者と情報共有、意見交換を行い、適切な施設運営が続けていけるよう対応に努める。